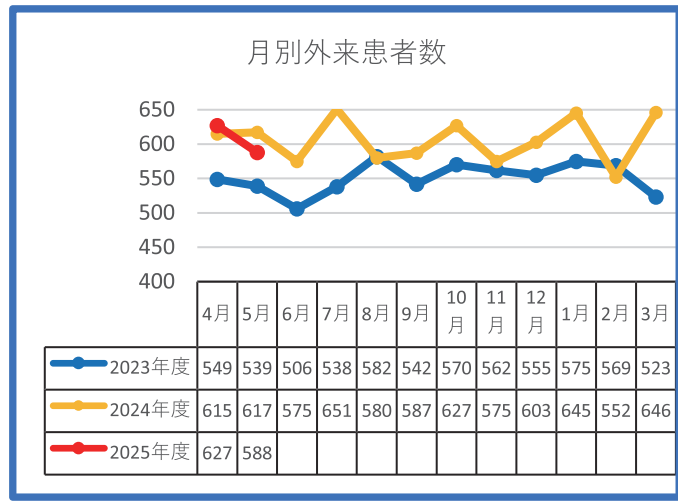
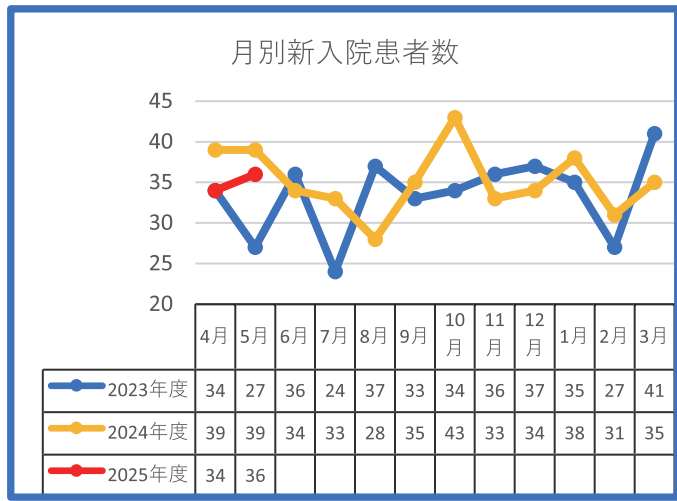




回復期病棟在宅復帰率

在宅復帰率とは...
対象患者の内、自宅または自宅に準ずる施設(グループホーム等)に退院した患者の割合を示す指標です。

1 2 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6ヶ月平均
100.00%	100.00%	93.80%	100.00%	88.20%	100.00%	97.00%

病 院 概 要

診療科目

内科・リハビリテーション科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・脳神経内科・代謝内科・緩和ケア内科・放射線科・リウマチ科

総病床数 82床

一般病棟 30床（一般病床 16床 ・ 地域包括ケア病床 14床）

回復期リハビリテーション病棟 52床

健 診

各種健診（協会けんぽ・特定健診など）

受付時間

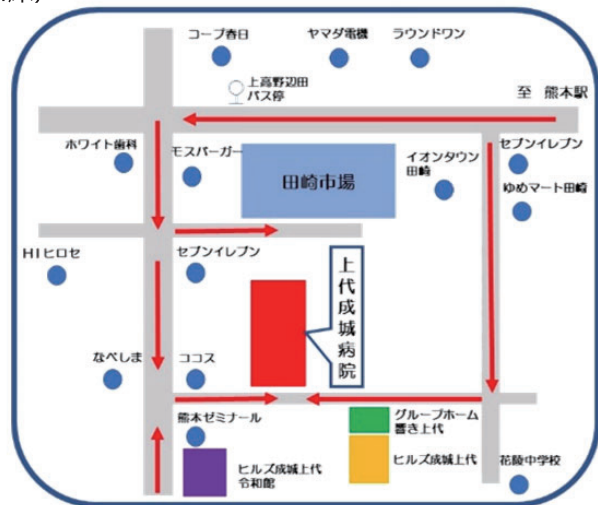
診察：月～金 9：00～12：00 / 13：30～17：00
休診：土曜/日曜/祝日/年末年始

アクセス

お車で越しの方：JR熊本駅より新幹線口から7分
バスで越しの方：JR熊本駅より『西部車庫行』『玉名駅行き』『小島産交行』へ乗車後
『上高野辺田』にて降車より徒歩5分

所在地

〒860-0068
熊本県熊本市西区上代2丁目2番25号
TEL：096-356-1515 FAX：096-356-1516



【法人本部】
くまもと成城病院
〒861-8072
熊本県熊本市北区室園町10-17

2025年

夏号

広報誌

上代成城だより

【発行所】
熊本市西区上代2丁目2番25号 医療法人山部会 上代成城病院
Tel：096-356-1515（代） Fax：096-356-1516

基 本 理 念

私たちは、医療人としての自覚と責任を持ち、患者様本位の医療・看護・介護サービスを提供することによって、地域に信頼され、必要とされる病院を目指します。

新 任 医 師 挨 拶

2025年4月より上代成城病院リハビリテーション部長となり、効果を体感できるリハビリを提供できるよう日々取り組んでおります。

当院では365日稼働する回復期病棟52床を含む全82床が動いており、多くの方がリハビリを必要とされている状況です。また一方では、入院に限らず外来もしくは訪問でのリハビリを受ける方もおられ、今後は増えていくことも実感しております。

リハビリテーション治療の中心はセラピストの理学療法士・作業療法士・言語聴覚士（当院45名）ですが、24時間を過ごされる患者様にとっては夜間休日も重要な時間であり、セラピスト以外の多くのスタッフもそこにに関わり適切に医療管理していく必要があります。体調にあった食事・排泄管理、そして適切な睡眠をとれることがまずベースにあり、大変重要です。それはリハビリのスタートラインでもあり忘れてはならないことです。このため、それぞれの患者様の声や気持ち、状態を捉え調整を行いながら集中したリハビリを行っております。

患者様やご家族にとって入院やリハビリは決して気軽なものではありません。そのためにも早期から段階的目標を示し、意欲的に共に改善に向かって進んでいくことを心掛けております。

必要な情報を共有し質の高いリハビリを提供する為に、医師・セラピスト・看護師・薬剤師・歯科医師・管理栄養士・介護福祉士・医療ソーシャルワーカー・医事スタッフの医療メンバーによって、退院後へ繋ぐ切れ目ない質の高いチーム医療を日々継続して提供していくことを大切にしております。そして私自身のリハビリテーション部長としての役割は、チームが能力を最大限に発揮しやすい医療提供環境を形成していくことと考え、日々努力しております。

最近が高齢化に伴い、多くの基礎疾患をお持ちの患者さんがおられます。高血圧、糖尿病、脂質異常症、心疾患、腎疾患、呼吸器疾患、脳卒中、がんなど複数持たれ、持病の増悪や更なる新規疾患が発生した患者様が多くなってきました。まさに全身管理しながらのリハビリテーションが求められています。

また世帯構成も高齢者2人もしくは独居世帯の患者様も増えてきており、退院に向けての課題は年々更に増加してきており、入院時から検討に入る必要性がある現状です。当院には関連施設として有料老人ホーム「メディケアホームヒルズ成城 上代」「メディケアホームヒルズ成城上代 令和館」「グループホーム響き上代」、また通所リハ「上代成城通所リハビリテーション事業所」があり退院後も、当院に極めて近い地域介護資源として利用して頂ければと思います。

当院は高度医療こそ行っておりませんが、連携を取りながら地域から求められる存在としてリハビリテーションを通して共に前進していきたいと考えております。



リハビリテーション部長

木村 貴弘

～回復期病棟における看護師・介護助手の役割について～

回復期リハビリテーション病棟とは・・・

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの運動器疾患で、手術など急性期治療が完了した方に、自宅や社会への復帰を目指して、多職種の専門家がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施する病棟です。当院では52床設けており、365日のリハビリ提供を行っています。

病棟としての取り組み・・・



入院中は、リハビリ訓練だけではなく、起床から就寝時まで、食事・口腔ケア・排泄・入浴・更衣など、リハビリが進むことで変化する日常生活動作に合わせ必要なサポートを、リハビリスタッフと連携し、常時行っています。



長期入院生活で刺激が少なく、認知機能の低下を予防するために、リハビリ以外の時間でも、離床時間を設けて、ホールで、塗り絵・折り紙・歌などのレクリエーションも取り入れています。



心身機能に障害があっても、住み慣れた場所で、その人らしい暮らしが送れるよう、退院後の生活にしっかり繋がれるように、多職種と連携しながら、24時間患者様の心身をともに支え、円滑な入院生活を送っていただけよう、支援しております。

当院では退院後の患者様にも寄り添えるように、在宅診療や訪問リハビリを行っています。

また、施設も当院の近くにあることから、おひとりおひとりにあった、退院後の支援も地域連携室を中心として行っております。

地域連携室とは・・・

地域連携室では、患者様やご家族様が抱える様々な悩み・心配事に対し、ソーシャルワーカーがより良い解決の糸口を一緒に見出していきます。また、退院後も安心して療養・社会生活が送れるようお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

TEL：096-356-1528 FAX：096-356-1534 （月～金 9：00～17：00 土日祝除く）



◇グループホーム響き 上代

上代成城病院より徒歩1分。

グループホームは、要支援2以上の認知用高齢者を対象にした小規模の介護施設です。

“ユニット”と呼ばれる単位に分かれ家事などを役割分担しながら共同生活を行います。

1ユニットは最大9名で構成されます。（入居定員の基準は5人以上9人以下）基本1居室に1名入居。夫婦で入居される場合は2人部屋とすることができますが、最大定員は9名です。

契約している訪問看護師より週2回訪問があり、施設見学も承っております。まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】TEL：096-327-3113（直通）管理者：萩原

◇住宅型有料老人ホーム メディケアホームヒルズ成城上代

上代成城病院より徒歩1分

個室44室、夫婦室2室の全46室（定員48名）で全居室、共有スペース床暖房完備となっております。今まで培ってきた医療・介護のノウハウを活かし、入居者様に安心して生活して頂けるようなサービスをご提供いたします。施設見学も承っております。まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】TEL：096-327-3100（直通）施設長：谷川



◇住宅型有料老人ホーム メディケアホームヒルズ成城上代 令和館

上代成城病院より徒歩1分。建物の2階と3階部分が有料老人ホームとなり、個室35室、夫婦室2室の全37室（定員39名）で全居室、共有スペース床暖房完備となっております。また、1階には通所リハビリを併設しておりますので、入居者の方の日常生活の維持・回復を目的に利用していただくことも可能です。

運営母体の上代成城病院が近くにありますので、体調変化があった際にも安心できます。さらには、訪問介護や訪問リハビリ等のサービスの提供ができる体制を整えております。

食事は、栄養士による栄養バランスがとれた、季節を感じる食事や暦行事ならではの献立を作ります。食材は“地産地消”に取組み、郷土の味で皆様に喜んでいただけるよう努めていきます。また、毎月数回のイベント食を開催し、『食べる楽しみ』を創造致します。

お一人お一人のお気持ちを大切にサービスを提供していきながら、地域に開かれた施設づくりを目指してまいります。施設見学も随時承っております。まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】TEL：096-326-1300（直通）施設長：岡本



05 通所リハビリテーション

4月

お花見に行ってきました。

4月1日から4月8日の1週間で独鈷山・小島公園へお花見に行ってきました。

風が強い日や肌寒く、小雨の降る日もありましたが、お天気に恵まれ、桜の木の下に座り、お茶を飲むことができる日もあり、満開の桜と共にひとりひとり写真撮影を行い、お花見を楽しむことが出来ました。

上代成城通所リハビリテーションでは、できる限り利用者様皆様に季節を感じて楽しんで頂けるよう、今後もさまざまな行事を企画し行っていきたいと考えています。

スタッフ一同皆様の参加を心よりお待ちしております。



通所リハビリテーションに関するお問い合わせ

若いころは何気なくできていたことができなくなった、最近、疲れやすくなった、転倒することが増えた、お風呂に入るのが大変になったと感じることはありませんか。年齢を重ねるにつれ、下肢やお腹周りの筋力低下が生じると、転倒して骨折をしたり、日常生活にも支障が出てきます。そのような方々のために、運動指導や筋力訓練、入浴介助、歩行訓練を実施するサービスが通所リハビリテーションです。

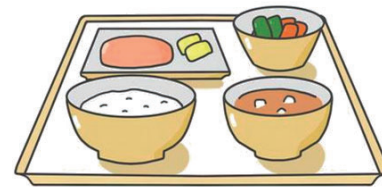
メディケアホームヒルズ成城上代令和館の1階で営業しております。上代成城病院と連携を取りながら、地域の方々に対して送迎、リハビリ、食事、入浴のサービスを提供しており、歩行が難しい方、車いすの方でも安心して利用いただけます。また、スタッフだけではなく、他者との交流機会も保つことできることから友人ができ、楽しみながら過ごすことも可能です。リハビリを受けたい方、安心して入浴をしたい方、新たな楽しみや趣味活動を見つけない方は通所リハビリテーションのサービスはいかがですか。個性豊かなリハビリ専門職と介護専門職がお待ちしております。一緒に楽しく、元気な生活を目指していきましょう。

まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】TEL：096-326-1313（直通）所長：松村



02 栄養News



当院の食事について

当院のお食事で使用する食材、肉や魚・野菜・果物類を主に田崎市場から仕入れており、新鮮な食材を活かした献立提供をこころがけています。

また、暦にあわせた行事食以外にも月1回以上の麺や丼・カレーメニューなどの提供、定期的な選択メニューの提供などをおこなっています。



5月 こどもの日

献立表

○ピラフ
○シーザーサラダ
○柏餅風
○鯉のぼり風オムレツ
○えびのコンソメスープ

これまでのイベント食



1月

お正月



2月

節分



3月

ひな祭り



4月

お花見弁当

03

医師紹介



総院長
本田 喬 医師



専門領域
・内科
・循環器内科

院長
杉之原 賢治 医師



専門領域
・脳神経外科
・内科
・脳神経内科

整形・リハビリ統括部長
佐久間 克彦 医師



専門領域
・整形外科
・リハビリテーション科
・リウマチ科

リハビリテーション部長
木村 貴弘 医師



専門領域
・脳神経外科
・内科
・リハビリテーション科

在宅診療部長
田口 哲也 医師



専門領域
・内科
・糖尿病内科
・内分泌内科
・在宅医療

吉田 三華 医師

専門領域
・内科・代謝内科

高野 純子 医師

専門領域
・内科

神波 やよい 医師

専門領域
・内科・循環器内科

外来担当表

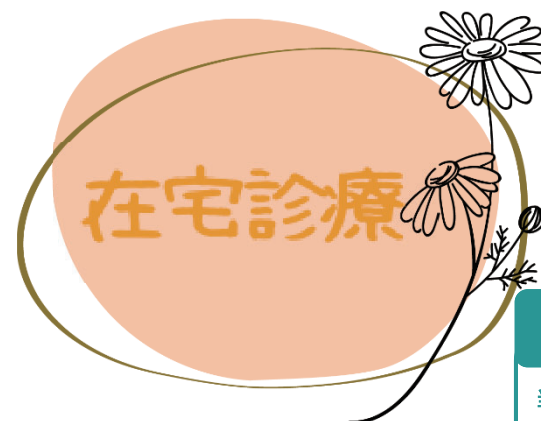
時 間	月	火	水	木	金
午 前	杉之原 脳神経外科 内科 脳神経内科	担当医	本 田 内科 循環器内科	高 野 内科	田 口 内科 代謝内科
	神 波 内科 循環器内科	田 口 内科 代謝内科	吉 田 内科 代謝内科	神 波 内科 循環器内科	
		神 波 内科 循環器内科			
午 後	高 野 内科	杉之原 脳神経外科 内科 脳神経内科	担当医	吉 田 内科 代謝内科	担当医
		佐久間 整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科			

※水曜日午前中はたいへん混みあっており、お待たせする時間が長くなる可能性がありますので、ご了承くださいませ。

04

在宅部門のご案内

当院は地域の皆様に貢献できるよう、在宅サービスへも力をいれています!!



訪問診療とは？
お住まいになられているご自宅や施設へ定期的に訪問し、診療・治療・薬の処方・服薬指導・療養上の相談等を行い、計画的に健康管理等を行います。

訪問診療対象の方
病院や診療所へ通院が困難な方が対象です。
・認知症などにより一人で通院できない方
・足腰や腰痛のために移動が困難な方
・退院後も引き続き自宅での療養が必要な方
・進行した癌やパーキンソン病など神経難病の方
その他様々な理由で外来通院が困難な方

訪問地域と訪問時間
当院から車で30分圏内を目安としています。
まずはお電話でご相談下さい。
月水木：9時～11時30分・13時30分～17時
火金：13時30分～17時

訪問診療担当医師
在宅診療部長 田口 哲也 医師
・日本内科学会総合内科専門医
・日本糖尿病学会専門医

問い合わせ
その他、在宅診療についてのお問い合わせは病院代表にご連絡ください。（病院代表：TEL：096-356-1515）



訪問リハビリテーションについて
当事業所には、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が在籍しています。利用者様が自宅や地域で生き生きと自分らしく生活できるよう、ご自宅に訪問し必要なリハビリテーションや生活動作の提案、指導を行っております。ご自宅で安全に楽しみを持つことの出来る生活支援とともに、地域での社会参加への支援も行っております。



訪問リハビリテーションについて
・病状の観察、生活状況の確認
バイタルチェックや身体面、精神面を含めた健康状態の確認と助言を行います。
また、転倒や生活での困り事などの生活状況の聞き取りを行います。
・リハビリテーション
筋力訓練、バランス訓練、歩行訓練等の身体機能へ訓練のみではなく、生活場面での動作練習や自主訓練の提案を行います。
・動作指導や提案
より安全で楽な動作の指導や提案を行います。
・外出支援
利用者様が生活する地域の環境に応じ、屋外歩行訓練や買い物訓練を実施し、社会参加への支援を行います。

・福祉用具の提案と検討
安全で歩きやすい歩行器の選定や手すり等の福祉用具設置の提案や使用方法のアドバイスをを行います。
・「食べる」、「話す」ことへの支援
利用者様がいつまでも、安全に楽しく食事やコミュニケーションがとれるよう支援を行います。
・他事業所との連携
訪問リハビリの状況や目標をケアマネージャーや他事業所と共有し、利用者様がより安心、安全に地域で生活出来るよう連携を図ります。

【お問い合わせ先】TEL：096-356-1520（直通）菊森